



本巣市 議会だより

第 33 号

contents

平成23年第5回定例会開かれる	…… P2
定例会で決まったこと	…… P3
8議員が一般質問に立つ	…… P4
委員会活動	…… P8
審議結果および各議員の表決	…… P10
市民の活動広場	…… P12

※P9に表紙の写真説明

●発行:本巣市議会 ●TEL:0581-34-5027 ●2012年2月1日

平成23年第5回定例会開かれる

11月25日～12月16日、平成23年第5回定例会を開き、
条例改正3件、補正予算2件、指定管理者の指定5件等を審議・決定しました。

■国に対する意見書を提出■

議員提案による

意見書を可決

防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書

国の防災基本計画には、2005年に「女性の参画・男女双方の視点」が初めて盛り込まれ、2008年には「政策決定過程における女性の参加」が明記されました。この流れを受け、地域防災計画にも女性の参画・男女双方の視点を取り入れられつつありますが、具体的な施策にまで反映されているとは必ずしも言えません。

中央防災会議の「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会」が、平成23年9月28日にとりまとめた報告においても、防災会議へ女性委員を積極的に登用し、これまで反映が不十分であった女性の視点を取り入れることへの配慮が盛り込まれています。

よって、政府におかれましては、防災会議に女性の視点を反映させるため、以下の項目について速やかに実施するよう強く要望します。

記

1. 中央防災会議に少なくとも3割以上の女性委員を登用すること。
2. 地方防災会議へ女性委員を積極的に登用するため、都道府県知事や市区町村の長の裁量により、地方防災会議に有識者枠を設けることを可能とする災害対策基本法の改正を速やかに行うこと。

23年度一般会計補正予算など決まる 住宅リフォーム助成事業に増額補正

今議会で決まった主な内容をお知らせします。

本巣市一般会計補正予算（第4号）

6333万円追加、総額151億8209万円

歳入 *（ ）内は補正後の予算額

県補助金 2587万円
 小水力発電推進事業費補助金など (4億6156万円)

歳出

農業振興費 100万円
 農業水利施設を活用した小水力発電事業の推進事業（神海地区）
 住宅リフォーム助成金の増額 300万円
 （6月補正にて500万円計上。11月末現在の助成件数：53件、451万5千円）

本巣市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

施設勘定・費用675万円追加、総額2億7175万円

議決された議案

条例改正

- ・ 職員の給与に関する条例等の一部改正
 人事院勧告に基づく職員給与の引き下げ
- ・ 非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
- ・ 基金条例の一部改正

指定管理者の指定

- ・ 織部の里もとす
- ・ うすずみ特産販売所
- ・ NEOキャンピングパーク
- ・ NEO桜交流ランド
- ・ 根尾林業センター

その他

- ・ 岐阜県市町村職員退職手当組合理約の一部を改正する規約について
- ・ 市道路線の認定について

専決処分

- ・ 公用車の事故に係る損害賠償（報告）
- ・ 平成23年度本巣市一般会計補正予算（第3号）
 根尾水鳥地区における災害復旧工事の追加補正

意見書

- ・ 防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書





8 議員が一般質問に立つ

若原 敏郎 議員



Q 来年度の予算編成に向けて

世界的な不況のなか、円高に東日本震災など、国の財政支出が増大します。本巢市でも更なる行財政改革が迫られるが、次年度の見通しは。

① 市税は現状確保できますか

A 現状確保は厳しい状況

中島・総務部長

平成24年度、個人市民税は納税義務者の減少により減収、法人市民税はやや持ち直す見込みです。固定資産税は評価の見直しにより減収の見込みです。

② 来年度以降、資本投資は

A 西部連絡道路など道路整備事業の継続を

高田・企画部長

大きなものは本巢保育園、糸貫西・東幼稚園の建設事業、小・中学校の改修事業です。

③ 市民サービスへの影響は

A 限られた予算を有効に二一ズにあつた事業を実施

行政サービスに見合う負担金、手数料についても事務事業評価をしていきたい。

Q 学校の給食は安全な食材で

福島原発の事故により周辺が放射能で汚染されました。子どもに対する影響が実証されていない現在は、特別な配慮が必要ではないでしょうか。

① 学校給食用食材の検査はどの

ようにされていますか

A 放射線検査は未実施です

川村・教委事務局長

県内産の主な食材は、県において抽出検査が実施されており、これまで放射性物質は検出されていません。

② 給食に携わる職員の放射能への

知識と研修は

A 6月と11月に県主催の食品の放射能汚染にたいする研修会に参加しました

瀬川 治男 議員



Q 東海環状自動車道の休憩施設の整備は

本年6月に、西回り区間の有料道路事業の導入が決定され、中日本高速道路(株)による事業参加と平成32年度末までに全線開通とする方針が発表されました。本市は名神、東海北陸の両JICの中心で、SA・PAの最適地と考えます。特産物の販売や本巢市の情報発信の場所としてどのような施設を考えていますか。

A 関連機関とともに、場所・規模等を検討

坂井・産業建設部長

遠方からのドライバーに対し、本巢市の歴史・文化・観光などのPRや特産品の販売など、地域の情報発信する施設として、地域活性化に重要な役割を果たすものです。是非とも実現しなければならぬものと考えています。

Q 整備促進への推進体制は

来年の清流国体に向け、大垣西IC周辺も順調に工事が進んでいると聞いています。今後、用地買収など、急速に進んでくることが予想されます。本巢市が全面的に協力していくため、整備促進に向けた推進体制をどのように充実していきますか。

A 企業誘致推進室と兼務で2名の職員を配置

藤原・市長

今後は、地元説明・幅杭の設置、用地買収と事業が順調に進捗していくためには市の協力が重要となります。道路事業者に対し市の協力体制を整え職員の増員や行政組織の見直しも検討します。

※他に、市防災行政無線の利用実績について質問しました。



大西徳三郎 議員



Q 樽見鉄道は市全体にとって必要な鉄道では

根尾の山河は多くの恵みを与えています。人々が居てこそ自然が守られ、住民の生活・生命が守られています。樽見鉄道は南部地域にとっても必要な鉄道であるとの認識に立つべきです。

A 一定対策の観点から存続を考える必要があります

藤原・市長
災害から市民を守り、安全確保のためには北部地域に住み、山を守る人々の役割は大きい。その定住策の役割を担う鉄道存続へ5市町で支援ができるよう働きかけていきます。

Q 東海環状自動車道によるまちづくりは

岐阜関ヶ原線の4車線化、I Cへのアクセス道路、サービスエリアの誘致等、総合的な構想は。

A 開通を見据えたまちづくりを

藤原・市長
地域資源との連携強化で魅力ある拠点空間づくりを進めます。

Q 新たな広域合併は

将来的に厳しい財政環境が予想され、難題が山積みです。

新たな広域合併を目指し、効果的・効率的な行政運営へ結ぶことが必要と考えますが。

A 十分な議論をして進める必要があります

藤原・市長
合併後、行財政の効率化等に効果がある反面、デメリットの指摘もある。新たな合併は財政上の特例措置のない中、効率的な行財政運営が可能かの検証と、市民に必要な理解が必要です。

Q 市長選挙への決意は

藤原市政完結のため決断の時と考えますが見解は。

A 市政発展のため全力を尽くしていきたい

藤原・市長
市民のご理解をいただけるのなら、引き続き、かじ取り役を務めさせていただきたい。

鵜飼 静雄 議員



Q 幼稚園・保育園のクラス担任の正職員化推進を

①現状はどうですか

A 13クラスが臨時職員

浅野・健康福祉部長
市内8園の51クラスの内、正職員の担任は38人、残りは嘱託の臨時職員です。

②正職員化の計画は

少なくともクラス担任は正職員であるべきです。非正規職員解消のための計画はどうですか。

A 27年度までに10人増員計画

藤原・市長
早期の正職員化のため、毎年3〜4人採用し、平成27年度までに実質10人増の計画です。

Q NEO桜交流フンドについて

①経営状況は

A 累積赤字4300万円に

坂井・産業建設部長
23年度決算見込は1400万円の赤字です。

②施設の位置づけと対応は

A 必要経費の支援を検討

青木・副市長
市にとって欠かすことのでき

ない施設であり、公の施設を管理していくための必要経費として財政的支援を検討します。

Q 鳥獣被害対策について

①防止計画の進捗状況は

A 対策協議会を設置

坂井・産業建設部長
23年度に市鳥獣被害防止対策協議会を設置、実証モデルとして防止柵を地域住民協同で能郷地区に設置しました。

②地域住民一体の取り組みと専門職員が必要では

A 地域ぐるみの取り組みは必要

藤原・市長
要望にこたえられるよう市職員の能力向上に取り組みます。

Q 市民参加・協同の具体化は

①市民協同指針策定への現況は

A 市民協働でつくりま

高田・企画部長
②モデル事業を考えては

A 市民協働のルールづくりや協働事業の掘り起こしを優先し、モデル事業の実施を検討します

江崎 達己 議員



Q 行財政改革について

行財政改革の具体的手法として、PFI手法がありますが、本市としては。

① 今日までに取り組みについての検討は

A 導入について検討しました

高田・企画部長

第一次行政改革大綱・実施計画策定時に、学校給食センターについて検討しました。

② 検討された結果は

A 導入を見送りました

財政的メリットよりも安全性を重視しました。

③ 今後の方向性はどうか

A 今後、検討していきます

今後、PFIをはじめ、民営化・指定管理者制度・民間委託など多様な民間活力導入手法の適用を検討します。

Q 清流国体及び清流大会に向けた本市の取り組みについて

① キャラクターを設け今後の産業振興・観光振興に活かしては

A 関係部局、関係団体と協議しながら検討します

川村・教委事務局長

② 職員・関係者にたいするおもてなしセミナー等を開催しては

A ボランティア研修会を開催

③ 開催に向けた基盤整備等は

A 競技に支障の無いように整備し予算を計上します

Q 住宅地域内の排水対策について

① 中小河川の氾濫にたいする取り組みは

A 関係機関に要望・予算の範囲内で引き続き整備します

坂井・産業建設部長

② 住宅地域内の排水路の浚渫は

A 自治会等では困難な箇所については、要望を受け市で実施

③ 市の今後の対応は

A 未整備の河川は要望活動を

市の管理普通河川や排水路・側溝等の整備は、引き続き整備を実施していきます。

鏑本 規之 議員



Q 今後の市政運営について

① 住宅リフォーム助成金は

今回申し込みが多いため補正予算で300万円予算化されていますが、この制度を今後も続けていくのか。

A 当面、来年度は実施

藤原・市長

現在の助成額の実績は450万円です。それに対応する金額ベースでは、約1億2千万円になり、助成金額の26倍の工事額が市内業者に発注され地域経済の活性化に寄与していると考えます。

② 樽見鉄道存続の考えは

沿線協議会に参加されている首長（大垣市を除く）は存続を望んでいるが、今後存続の考えは。

A 支援ができるよう働きかけ

藤原・市長

自然災害から市民を守るため定住対策を進めるために、山間

地の利便性の一定の役割を担っているため、関係5市町で引き続き考えます。

③ モレラ北の市有地の活用方法は

A 検討していきます

藤原・市長

最も有効に利用されるよう、皆様の意見をうかがい検討していきます。

④ 近隣市町との合併の考えは

今後、10万人規模の市を目指すためには合併を考えては。

A 合併の必要性等議論を

藤原・市長

財政上の特例措置のない中で合併による効果的、効率的な行財政運営の可能性や市民に合併の必要性を理解していただき賛同が得られるかどうか、十分議論し進めていく必要があると考えます。



黒田 芳弘 議員



Q テレビ愛知の視聴格差解消を

① 市域での視聴状況は。

② 格差が生じる現況への見解は。

A 関係機関に対し要望を継続

高田・企画部長

① 市南部地域のみ視聴可能です。

② 同じ視聴環境となるべきです。

Q 学校給食費滞納問題の解消を

① 滞納について傾向や近況は。

② 現在の対策や徴収方法は。

③ 滞納分はどんな形で負担か。

④ 市外転出者や卒業後の対応は。

⑤ 子ども手当からの天引きは。

⑥ 滞納ゼロへ強制的な対応は。

A 粘り強く徴収に努めます

川村・教委事務局長

① 増加傾向で昨年度140万円。

② 振替不能通知↓電話依頼、未納通知↓面談↓個別訪問の手順で徴収に努めています。

③ 一般財源で負担しています。

④ 連絡が付く限り粘り強く徴収。

⑤ 現段階では未実施ですが、国の動向を確認し検討します。

⑥ 県内では法的措置や停止措置の事例はなく、現行策で対応。

Q 広域交通の自治体連携を

① 岐阜バス路線退出に至る経緯や事前協議とその影響は。

② 市内路線維持が心配です。見解と撤退した場合の影響は。

③ 地域公共交通協議会の内容は。

④ 路線バスの維持や各市町のコミュニティバスの広域化に向け、岐阜市を中心とする関係市町の合同協議など自治体連携強化が必要です。見解は。

A 連携を図り、協議を進めます

藤原・市長

① 今回は特に影響ないが、今後は事前協議を要請しました。

② 赤字路線で退出が懸念され、退出は市民生活に大きな影響。

③ あり方や計画を協議。個別課題は下部組織の分科会で協議。

④ 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

A 連携を図り、協議を進めます

中島・総務部長

① 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

② 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

③ 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

④ 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

⑤ 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

⑥ 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

⑦ 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

⑧ 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

⑨ 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

⑩ 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

⑪ 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

⑫ 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

⑬ 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

⑭ 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

⑮ 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

⑯ 沿線市町との連携は非常に重要です。地域公共交通協議会ではあり方や大きな課題を議論し、地域限定の個別課題は関係市町で協議を進めます。

船渡 洋子 議員



Q 女性の視点からの防災対策

① 防災対策に女性の意見を反映させる取り組みは。

② 避難所運営に女性または女性職員の配置は。

③ 避難所運営訓練「HUG等」を取り入れ、地域と連携した防災訓練を実施すべきでは。

A 避難所運営マニュアルの見直し

中島・総務部長

防災対策に女性の意見が反映できる仕組みづくりに取り組みたいと考えます。女性の視点にも十分配慮していきます。避難所運営訓練の導入についても検討したいと考えます。

① 子宮頸がん予防ワクチンの接種状況と周知方法は。また、対象者が他市町と差があるようですが、不公平感をなくすため、成人式のお祝いに助成しては。

② 高齢者肺炎球菌ワクチンを、接種する事により、肺炎による入院、死亡を減らす事が出来、費用対効果もあり、全国で33%

の自治体が助成しています。本市においての助成は。

A 国の定期接種化と財源措置

浅野・健康福祉部長

接種の推奨時期を逸しているため、20歳の対象者に子宮頸がん検診を積極的に勧奨します。予防接種については定期接種化と財源措置の動向を見極め、検討していきます。

Q 自殺・うつ病対策について

① 自殺対策、うつ病対策の取り組みは。

② うつ病予防のため「心の体温計」の導入は。

③ 子ども頃から生命の尊さを学ぶため、本を通じた学習。相談窓口の設置と啓発活動を。

④ 「心拍変動リアルタイム解析プログラム」の導入は。

A 相談事業を着実に

浅野・健康福祉部長

問診、健診結果の説明会時に、心身の健康の維持増進を支援します。市民が気軽に相談できるよう相談事業を着実に進めます。

① 子宮頸がん予防ワクチンの接種状況と周知方法は。また、対象者が他市町と差があるようですが、不公平感をなくすため、成人式のお祝いに助成しては。

② 高齢者肺炎球菌ワクチンを、接種する事により、肺炎による入院、死亡を減らす事が出来、費用対効果もあり、全国で33%

の自治体が助成しています。本市においての助成は。

③ 接種の推奨時期を逸しているため、20歳の対象者に子宮頸がん検診を積極的に勧奨します。予防接種については定期接種化と財源措置の動向を見極め、検討していきます。

④ 自殺対策、うつ病対策の取り組みは。

⑤ うつ病予防のため「心の体温計」の導入は。

⑥ 子ども頃から生命の尊さを学ぶため、本を通じた学習。相談窓口の設置と啓発活動を。

⑦ 「心拍変動リアルタイム解析プログラム」の導入は。

委員会活動

総務企画 委員会 12月12日(月)

審査付託案件

1. 本巣市基金条例の一部改正 …………… **全員賛成**

協議案件(関係部分)

1. 23年度一般会計補正予算(第4号)

Q 県が土砂災害警戒区域等の見直しをおこなった場合、区域内に入った自治会への説明等どのように進めていくのか。

A 現在でも避難所が土砂災害警戒区域内に入っているところもありますが、避難所の指定場所の変更など各自治会と協議しながら進めていく予定です。

産業建設 委員会 12月13日(火)

審査付託案件

1. 織部の里もとの指定管理者の指定 …………… **賛成多数**

Q 施設の修繕に市費が投入されているが、本来は財団が負担すべきではないか。

A 市の公有財産を貸与していることから、施設・備品の修繕はおおむね市で対応しており、単年度に偏ることなく計画的に進めています。

2. うすずみ特産販売所の指定管理者の指定 …………… **全員賛成**

3. NEO キャンピングパークの指定管理者の指定 …………… **全員賛成**

4. NEO 桜交流ランドの指定管理者の指定 …………… **全員賛成**

5. 根尾林業センターの指定管理者の指定 …………… **全員賛成**

Q 岐阜県が来年度から導入を検討している森林環境税を財源とした森林整備を考える必要があると思うが、整備計画を策定しているのか。

A 来年度中に整備計画を示すことができるよう検討します。

6. 市道路線の認定 …………… **全員賛成**

協議案件(関係部分)

1. 23年度一般会計補正予算(第4号)



▲淡墨温泉 視察



委員会活動

文教福祉 委員会協議会 12月12日(月)

協議案件(関係部分)

1. 23年度一般会計補正予算(第4号)

Q 社会全体において不妊症の方が増加しているのか。

A 増加しています。そのため、国・県において制度の充実が図られてきており、市では年間10万円を上限として助成しています。

2. 23年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

Q 本巢診療所のリハビリ用低周波治療器の更新における予算が計上されているが現在の利用状況は。

A 月平均で129人ほどが利用されています。

3. 23年度主要事業の進捗状況についての説明



▲真桑小学校校舎増築工事 視察

日時	場所	会議名等
1月16日(月)		議会だより編集特別委員会
1月12日(木)		臨時議会
1月10日(火)		全員協議会
1月5日(木)		議会運営委員会
12月22日(木)		議会だより編集特別委員会
12月16日(金)		議会だより編集特別委員会
12月15日(木)		本会議(閉会)
12月13日(火)	糸貫分庁舎	全員協議会
12月12日(月)		議会運営委員会
12月12日(月)		産業建設委員会
12月8日(木)	真正分庁舎	総務企画委員会
12月7日(水)		文教福祉委員会協議会
12月1日(木)		本会議(一般質問)
11月29日(火)		本会議(一般質問)
11月28日(月)	西濃環境整備組合	もとす広域連合議会臨時会
11月25日(金)		もとす広域連合議会定例会
11月24日(木)		本会議(閉会)
11月18日(金)		西濃環境整備組合議会定例会
11月15日(火)	真正分庁舎	議会運営委員会
11月10日(木)	瑞穂市市民センター	もとす広域連合議会運営委員会
11月7日(月)		文教福祉委員会協議会
11月4日(金)		中濃十市議会議長会議員研修会
11月2日(水)		もとす広域連合議会(閉会)
11月1日(火)	本巢消防本部	もとす広域連合総務介護常任委員会

議会活動日誌

表紙 写真

平成24年1月8日(日)におこなわれた消防出初式での一斉放水の様子です。本巢消防事務組合、消防団、女性防火クラブによる消防出初式が開催され、市民文化ホールでの式典終了後、犀川堤防(真正公民館駐車場付近)にてラッパの合図とともに各消防車両による一斉放水がおこなわれました。

議案等の審議結果および各議員表決

(議決結果に賛成「○」、反対「×」。欠席、除斥等による不参加「-」。議長(遠山 利美氏)は採決に加われないので「/」で表示)

		平成 23 年 第 5 回 定 例 会																			
議案番号・議案名等		議決結果	江崎 達己	鏑本 規之	黒田 芳弘	船渡 洋子	臼井 悦子	高田 文一	高橋 勝美	安藤 重夫	道下 和茂	中村 重光	村瀬 明義	若原 敏郎	瀬川 治男	後藤 壽太郎	上谷 政明	大西 徳三郎	遠山 利美	鵜飼 静雄	
市 長 提 出 議 案	報 告 第 15 号 専決処分の承認を求めることについて(平成 23 年度本巣市一般会計補正予算(第 3 号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○
	議 案 第 38 号 本巣市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	×
	議 案 第 39 号 本巣市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○
	議 案 第 40 号 本巣市基金条例の一部を改正する条例について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○
	議 案 第 41 号 岐阜県市町村職員退職手当組合理約の一部を改正する規約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○
	議 案 第 42 号 本巣市織部の里もとすの指定管理者の指定について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○
	議 案 第 43 号 本巣市うすずみ特産販売所の指定管理者の指定について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○
	議 案 第 44 号 本巣市 NEO キャンピングパークの指定管理者の指定について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○
	議 案 第 45 号 本巣市 NEO 桜交流ランドの指定管理者の指定について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○
	議 案 第 46 号 本巣市根尾林業センターの指定管理者の指定について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○
	議 案 第 47 号 市道路線の認定について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○
	議 案 第 48 号 平成 23 年度本巣市一般会計補正予算(第 4 号)について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○
	議 案 第 49 号 平成 23 年度本巣市国民健康保険特別会計補正予算(第 1 号)について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○
意見書 第 9 号	防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書について	可決	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	

平成 24 年第 1 回臨時会(平成 24 年 1 月 12 日)

市 長 提 出 議 案	議 案 第 1 号 工事請負契約の締結について(本巣保育園改築工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	/	○
	契約金額: 6 億 8775 万円(消費税含む)																			



防災関係特集

地震への不断の備えを

昨年は本巣市に甚大な被害をもたらした濃尾地震から120年目でした。また未曾有の大災害となった3・11東日本大震災が発生しました。

いま改めて、東海、東南海、南海地震への備えを、普段からすすめていくことが大切になっています。



▲「奇跡の一本松」から「希望の松」へひろがる期待

議会の災害対策を定める

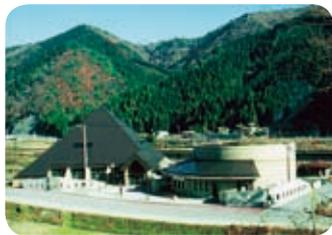
災害時における議会・議員の対応についての規程を定めました。

○市災害対策本部が設置された場合は、必要な支援体制をとる。

○避難所等において自治会長、自主防災組織の長等への支援・協力をを行う。

▼濃尾地震における本巣市全体の被害状況（本巣市地域防災計画より）

地域名	総人口（人）	死者（人）	負傷者（人）		総戸数	総戸数（戸）	
			重傷	軽傷		全壊等	半壊
根尾地域	5,548	151	67	295	1,039	675	356
本巣地域	6,046	65	43	66	1,257	800	454
糸貫地域	7,510	26	29	6	1,522	1,072	450
真正地域	6,199	42	39	42	1,195	1,093	102
計	25,303	284	178	409	5,013	3,640	1,362



▲根尾谷地震断層観察館全景



▲地下観察館（トレンチ）

根尾谷地震断層観察館

入館料 大人 / 500円 小人 / 250円
(地震体験館 別料金 200円)

休館日 月曜日（祝祭日の場合は翌日）

※季節によって開館時間が違います。また、団体割引もありますので、詳しくは以下の連絡先までお問い合わせください。

連絡先 0581-38-3560（本巣市根尾水鳥512番地）

子どもセンターでブリーチング訓練 本巣消防事務組合

本巣消防緊急消防援助隊員らは10月、解体する子どもセンターを使い、倒壊建物を検索する際のブリーチング訓練を実施。危険と隣り合わせの技術の向上が期待されます。



▲電動ドリル・電動ハンマーでトライアングルゾーンを設定中

◀大ハンマーではつり

ブリーチング

とは…

倒壊建物を検索する際、コンクリートの壁や床に人的に開口部をあけなければ進入できない場合、その壁や床に進出経路を作り出す技法。

「自主・自立」と「思いやりの心」を育てる
もとすがキッコクラブ



<活動内容>

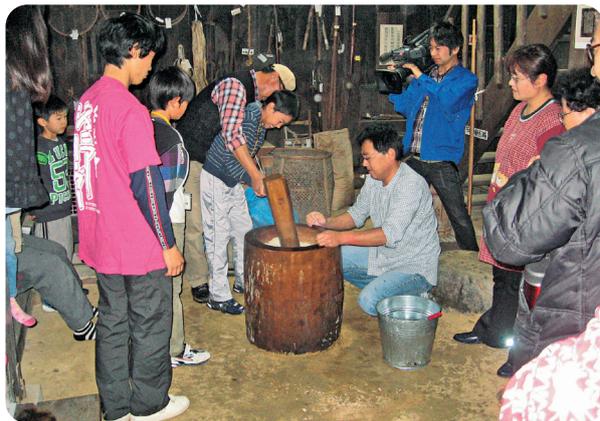
本巣公民館および本巣民俗資料館別棟「徳山の家」を拠点に、毎月2回ほど活動しています。

- ①「世代間(異年齢交流)・・・グランドゴルフ、水墨画・絵手紙に挑戦
- ②「郷土の歴史・文化の伝承」・・・織部焼き体験、美濃もとす太鼓に挑戦
- ③「ボランティア精神」を高める・・・活動場所の清掃、ボランティア44への参加
- ④「自主・自立と連帯感」を育てる・・・川釣り、宿泊活動、餅つき体験 など

<由来>

平成6年、「異学年との結び付きを深めながら、さまざまな学習や体験を通して、子どもに自主性や思いやりの心を育てること」を願い、日本巣町で「もとすがキッコクラブ」を立ち上げ、ガキ大将と富有柿のカキから名付けられました。

平成14年度からの学校週五日制完全実施で、休日の有意義な活用と青少年の健全育成という面からも再認識され、今日に至っています。文化協会や地域の方々を講師に、またジュニアリーダーとの交流など、地域の教育力を高め、活力ある地域コミュニティづくりの一翼を担っています。



餅つき体験



絵手紙に挑戦

平成24年度クラブ員を募集しています

市内の小学校4・5・6年全員を対象に募集、毎年30余名が加入しています。

『もとすがキッコクラブ』は、さまざまな活動体験を通して、自主・自立した子ども、思いやりの心をもった子ども、誰からも学ぶ力をもった子どもの育成を目指します。

趣旨をご理解いただき、お子さまを入会・活動させてみませんか。

*問い合わせ 本巣公民館(本巣教育出張所)
Tel.0581-34-5029
 (担当:松浦 秀成)



新しい年を迎えました。
 「議会だより」が市民のみなさんと市議会の「絆」をより強める役割を果たせるよう、編集委員一同、今後とも力をつくします。
 本年もみなさんのご協力をお願いします。

議会だより編集特別委員会 (委員長) 鵜飼静雄 (副委員長) 江崎達己 (委員) 若原敏郎 高橋勝美 黒田芳弘